

新規採用職員指導者（サポーター）研修

対象者：新規採用職員指導者

1. 研修の目的

新規採用職員の指導・育成に必要なOJT（ティーチング、コーチング）の基本、これらを支えるコミュニケーション技術など、ブラザー・シスターとして果たすべき基本的な役割を学ぶ。

2. 研修内容

内 容

3時間

1. 新規採用職員の早期育成が求められる背景 【講義】

- 1) 職場を取り巻く環境変化 ～職員負担の増加～
- 2) 育成に関する意識ギャップ ～新規採用職員／先輩・上司～

2. 指導者としての役割を發揮するために

【講義、体験実習、個人・グループ検討（事例検討）】

- 1) 目指すコミュニケーションスタイルとは
 - 先輩と新規採用職員とのコミュニケーションギャップ ～体験実習：ブラインドウォーク～
- 2) 事例研究 悪い育成事例の検討
テーマ：仕事を任せるとは？
 - 個人、グループ検討
 - グループ別発表、講師ポイント解説
- 3) 新規採用職員を育成するために ～OJTの展開～
 - ① OJTの全体像 ～ティーチングとコーチングの使い分け～
 - ② 効果的なティーチング術 ～Know-Whyを追求しよう～
 - ③ 意欲・能力を引き出すために ～褒め方・叱り方を交えて～
 - ④ コーチングの展開
 - 「傾聴術」 積極的傾聴
 - 「質問術」 オープンクエスチョン、クローズドクエスチョン
 - 「承認術」 Iメッセージ

3. まとめ 【講義】

- 1) OJTを効果的に行うためのステップ ～職場の理解・協力が不可欠～
- 2) 研修内容の振り返り